

2006.5.16



つくばリポジトリの構築 ー学内合意と連携を中心にー



筑波大学附属図書館
情報管理課 富田健市

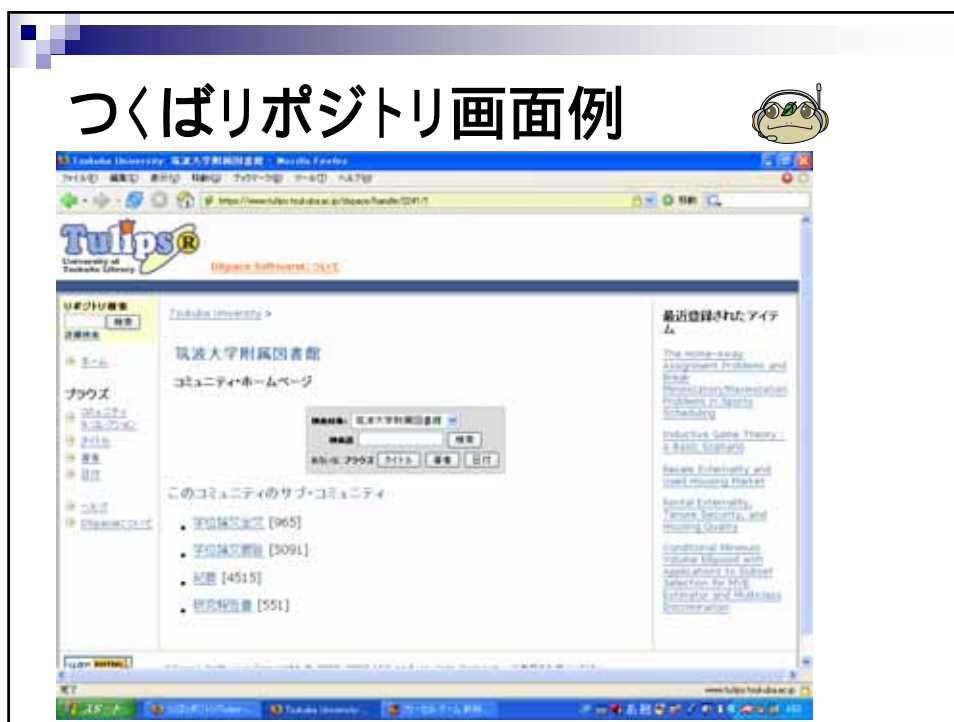


平成17年度のつくばリポジトリ

- 研究開発室との連携
- 電子図書館システムでの蓄積を活用
- 開学以来の「博士学位論文:内容の要旨及び審査の要旨」を全件収録
- コンテンツ増加の準備
- パンフレット作成



つくばリポジトリ画面例



研究開発室との連携



- 平成17年5月設置
- 室員は学長委嘱
- 「研究成果の発信と権利処理に関する研究」及び「学術機関リポジトリ構築とリソースオーガナイゼに関する研究」の2プロジェクトと連携
- 知的コミュニティ基盤研究センターと共同で研究者に対し「学術機関リポジトリに関する意識調査」を実施



電子図書館システムでの蓄積

- 平成9年度導入
- 「本学で収集・生産・蓄積された学術的価値の高い資料の原文を電子化し全世界に向けて発信する」が当初から基本コンセプト
- 博士学位論文・研究報告・紀要論文等
合計約6千件強を平成16年度までに蓄積
- その他、貴重書等(リポジトリ対象外)



学位論文要旨の全件収録

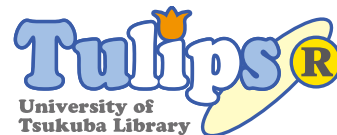
- 筑波大学開学から平成15年度までの博士学位論文の「内容の要旨及び審査の要旨」5,091件
- 著作権は「職務著作」として大学が保有しているため、学内合意の下に収録
- 平成16年度以降も順次収録



コンテンツ増加の準備作業(1)

- 学位論文未登録の学内研究者への依頼

本学で学位を取得した学内研究者	340名
学位論文未登録の学内研究者	200名
登録依頼に対する了承者	100名
著作権をクリアできた論文	84件



コンテンツ増加の準備作業(2)

- 学位論文未登録の学外研究者調査
17年度は約100名をピックアップ
- 紀要論文の収録タイトル拡大
4,000件の論文を電子化
- Web上の学内情報資源調査
1,800件の情報資源を学内サーバに蓄積
- 教員の学術雑誌論文発表状況調査



パンフレットの作成



- 平成18年度教員向け広報資料として作成
- ロゴ・キャラクターの作成

